

日本ロールシャッハ学会第20回大会ご案内

第1号通信

日本ロールシャッハ学会は今年、創立20年を迎えます。前身ともいえる東京ロールシャッハ研究会の時代も含め、本会の礎を構築してくださった方々、その後運営に携わり、会の発展にご尽力くださった方々に、心より感謝申し上げたいと存じます。

ロールシャッハ法は、ヘルマン・ロールシャッハの考案以来、変わらずに存在し続けています。変わらない部分、変わってはいけない基本部分をもちながら、同時にその活用の仕方については幅が広がり、実践面でも研究面でも多様な展開を見せています。G. Meyer氏らによるR-PASの提案などはその代表例と言えるでしょう。

そこで20回記念となる今大会は理事主催という形で開催することとし、大会テーマは「ロールシャッハ法の進化と深化」を掲げました。さらに「その真価を問われる時」という副題も実は浮かんだのですが、言葉遊びを楽しむ過ぎるのも考えものとして控えました。しかし、やっと二十歳、大人になったと考えるならば、「進化」も「深化」も「真価」も重要なキーワードとなる区切りの年であるのは確かです。

主なプログラムとしては、Meyer氏による招待講演“A Perspective on the Rorschach”の他、シンポジウム“ロールシャッハ法の世代間伝達”、また、4つの魅力的なワークショップ等を企画いたしました。もちろん研究発表を通しての交流も充実したものにしていきたいと考えております。ロールシャッハ法の過去から現在、未来を展望し、そこから私たちが何を学び、つなげていくかについて、語り合える場となれば幸いです。

大会の場所はお台場にある東京国際交流館です。ビッグサイトの近くとえば、臨床心理士一次試験の場所として親しみを感じる会員も少なくないと思います。大学院生の皆さんには参加費を可能な限り優遇いたしましたので、下見と試験勉強を兼ねてぜひご参加ください。会員、非会員を問わず、多くのロールシャッハ実践家・研究者の方々との出会いと関わりを通して実りある大会になることを願い、準備委員一同鋭意努力しているところです。多くの方のご参加を心よりお待ちしております。

第20回大会準備委員長 森田 美弥子

主催 日本ロールシャッハ学会

後援 一般社団法人日本心理臨床学会 一般社団法人日本臨床心理士会

包括システムによる日本ロールシャッハ学会 公益社団法人日本心理学会

I. 会場

東京国際交流館 〒135-8630 江東区青海2-2-1 <http://www.jasso.go.jp/tiec/plazaheisei.htm>

ゆりかもめ「船の科学館駅」東出口より徒歩3分

りんかい線「東京テレポート駅」B出口より徒歩15分

II. 日程

期日：2016年11月26日(土)～27日(日)

行事：ワークショップ・研究発表・招待講演・シンポジウム・理事会・総会・懇親会

大会ホームページ：<http://jsrpm20.com>

大会スケジュール

11月26日(土)

9:00～	10:00～13:00	13:00～14:30	14:30～17:30	18:00～
受付	ワークショップ(4コース)	昼休み/理事会	研究発表(口頭/ポスター)	懇親会

11月27日(日)

9:00～	9:30～10:30	10:45～12:15	12:15～13:30	13:30～14:00	14:15～17:00
受付	会長講演	招待講演	昼休み	総会	シンポジウム

Ⅲ. プログラム概要

(1) ワークショップ 11月26日(土) 10:00～13:00

ワークショップは予約参加のみ受け付けます。以下の4つ(A～D)から希望のコースをお選びください。

A) Gregory. J. Meyer 先生 (University of Toledo, USA) 「R-PAS 基礎研修」

B) 馬場禮子先生 (中野臨床心理相談室) 「ロールシャッハ法の力動的解釈を巡って」

C) 皆藤章先生 (京都大学) 「描画における解釈的視点と体験的視点—風景構成法とバウムを中心に—」

D) 高橋靖恵先生 (京都大学) 「心理アセスメントによる家族関係理解—投映法を中心としたスーパーヴィジョン」

今回は可能な限り時間を長くとりました。ワークショップ参加費は3000円です。先着順とし、定員になり次第締め切ります。各コースの概要と申込方法は、同封の別紙および大会ホームページをご覧ください。

(2) 理事会 11月26日(土) 13:00～14:30

理事および監事の先生方には別途ご連絡をさしあげます。

(3) 研究発表 11月26日(土) 14:30～17:30

① 研究発表は、口頭発表およびポスター発表とします。

② 口頭発表は、主に事例研究発表とします。抄録集への掲載と口頭発表の2条件を満たす必要があります。発表時間は90分を予定しています。

③ ポスター発表は、抄録集への掲載と指定された在席責任時間帯に出席の2条件を満たす必要があります。在席責任時間は60分を予定しています。

④ 発表希望者は7月末までに抄録をご送付ください。抄録提出をもって発表申込とさせていただきます。抄録の作成および送付方法については、大会ホームページ (<http://jsrpm20.com>) をご覧ください。

なお、抄録内容について倫理面・形式面のチェックを行い、修正をお願いする場合があります。また、会場の都合等により、発表形式の変更があり得ますことを予めご了解ください。その他、発表時間・会場等は確定次第、適宜、発表者にご連絡いたします。

⑤ 研究発表者は、本学会の会員で、2016(平成28)年度までの会費を納入済であることを条件といたします。連名発表者も同様です。非会員で発表希望の方は、6月末までに入会申請を行って下さい(厳守)。入会申請につきましては第20回大会準備委員会ではなく学会事務局へお願いいたします。

(4) 懇親会 11月26日(土) 18:00～

会場内での立食パーティを予定しています。皆様のご参加を心よりお待ちしております。会場設営の関係上、できるだけご予約をお願いいたします。

(5) 会長講演 11月27日(日) 9:30～10:30

演題：「ロールシャッハ法からの学び」

講演者：森田美弥子（名古屋大学）

司会：高橋昇（人間環境大学）

(6) 招待講演 11月27日(日) 10:45～12:15

演題：「A Perspective on the Rorschach」

講演者：Gregory J. Meyer (University of Toledo, USA)

司会：高橋依子（大阪樟蔭女子大学）・小川俊樹（放送大学）

(7) 総会 11月27日(日) 13:30～14:00

(8) シンポジウム 11月27日(日) 14:15～17:00

テーマ：「ロールシャッハ法の世代間伝達」

話題提供：石橋正浩（大阪教育大学）・伊藤宗親（岐阜大学）

・関山徹（鹿児島大学）・坪井裕子（人間環境大学）

指定討論：深津千賀子（国際医療福祉大学）

司会：青木佐奈枝（筑波大学）

IV. 発表および参加申し込み

今大会の各種申し込みは、大会ホームページ (<http://jsrpm20.com>) から web 登録で行ってください。学会ホームページからもリンクしています。

① 研究発表を申し込まれる方は発表抄録を、また、ワークショップ事例提供を申し込まれる方は事例概要を、2016年7月31日(日)までに、大会ホームページからご提出ください。

② 予約参加申し込み(諸費用払い込み)の期限は、2016年9月30日(金)です。大会ホームページからご登録ください。参加費につきましても、web 上でのカード決済が可能です。払い込み受領確認後、領収書/参加予約証をお送りいたします。なお、納入されました諸費用の変更、キャンセル、返金は原則としてできませんので、予めご承知おきの上、ご送金ください。ワークショップにつきましては定員になり次第締め切らせていただき、その旨ホームページにご案内いたします。

◆ 今大会は理事主催ということで、準備委員が各地に分散しているため、運営の一部を業者委託しております。それに伴い、参加申込、発表申込はweb 登録とさせていただきます。また、参加費納入につきましても、web 上でのカード決済を導入しております。web 登録および参加費納入に際し、会員の方は会員番号の入力が必須となります。会員番号は封筒の宛名シールに記載されていますので、申し込み完了まで封筒を破棄せずにお持ちいただけたら幸いです。

V. 大会諸費用

	予約参加（本学会会員）		予約参加（非会員）		当日参加
	一般	院生・学生	一般	院生・学生	
大会参加	7000 円	4000 円	8000 円	5000 円	各金額+1000 円
ワークショップ	3000 円				———
懇親会	5000 円	4000 円	5000 円	4000 円	各金額+1000 円

◆ 非会員（一般）は、原則として保健・医療・福祉・教育・司法等の領域で心理臨床などの実務経験を有する専門家に限らせていただきます。学生・院生はこの限りではありませんが、守秘義務を遵守できることが基本条件であることにご留意ください。なお、学生・院生の方は、受付時に学生証をご提示いただきます。

◆ 予約参加をされる場合は、まず大会ホームページにて参加申込（web 登録）をお願いします。その画面上で参加費カード決済もしくは口座振込についての説明をご覧ください。間違いを避けるために、できる限りカード決済をご利用くださいますよう、ご協力のほどよろしくお願いたします。

VI. 今後の予定

- ① 発表者申し込み期限（研究発表・ワークショップ事例提供）・・・ 2016 年 7 月 31 日（日）
- ② ワークショップ受講希望提出期限・・・・・・・・・・・・・・ 2016 年 9 月 30 日（金）
- ③ 参加者申し込み 及び 諸費用払い込み期限・・・・・・・・・・・・ 2016 年 9 月 30 日（金）
- ④ プログラム・抄録集の送付・・・・・・・・・・・・・・ 2016 年 10 月下旬

第 20 回大会に関する連絡先

日本ロールシャッハ学会第 20 回大会 準備委員会（代表：森田美弥子）

メールアドレス 20th_anniversary@jsrpm.jp

大会ホームページ <http://jsrpm20.com>

- ◆ 今大会についての最新情報は、大会ホームページに随時アップしていきます。
変更や追加等が生じた場合、速やかにホームページ上でアナウンスいたします。



学会事務（入会・学会費納入など）に関する連絡先

日本ロールシャッハ学会事務局 jimukyoku@jsrpm.jp

学会ホームページ <http://jsrpm.jp> ← 入会申請の書式は、こちらよりダウンロードできます。

住所等の変更や年会費納入状況の確認 <https://service.kktcs.co.jp/srms2/loginmember/jsrpm>

（会員各自で操作が可能です。封筒の宛名シールに記載されている会員番号がログイン時に必要となります）